

# Dogo Saigo



## 玄関口のまちづくり 談義ニュース

# 1

発行：隠岐の島町建設課 2018年11月

隠岐の玄関口である西郷港周辺のまちづくりについて、誰でも参加できるオープンな場で行う談義の結果を「玄関口のまちづくり談義ニュース」として発信していきます。



第1回談義参加者による記念撮影

西郷港は隠岐の玄関口。「暮らす」「商売をする」「観光客を迎える」「将来を担う」いろいろな人が集いまちづくりを談義しましょう。



西郷港周辺は、隠岐の島町の玄関口として古くから栄えてきました。いまでも昭和時代の賑わいは人びとに語り継がれています。しかし、人口が減少し、また車社会となつて、昔の面影は薄れています。

西郷港は、島後に帰ってくる人びとにとってはふるさとの玄関であり、島外から訪れる人びとにとっては、これからの旅の起点です。

そこで隠岐の島町と島根県は、西郷のかつての賑わいを取り戻すための話し合いの場として「玄関口のまちづくり談義」を開始することにしました。このことをはじめ、第1回談義は、8月10日に開催しました。参加者のみなさんでフェリーターミナル周辺と中町のまちあるきを行い、気づいたことや改善点などを話し合いました。そのなかで、ターミナル周辺だけでなく、西町通りや港町の八尾川についても意見がありました。そこで、視野を西郷港、八尾川、宇屋川にも広げて、西町、東町、港町も含む地域の課題について談義を広げます。ぜひおいでください。

第2回談義は、西町でまちあるきを行い、文化センターで愛の橋と西町通りの道路整備について談義を深めました。

第3回の談義には、中学生や高校生、若いお母さんたちも参加して楽しく談義しています。

今回の第3回談義では、宇屋川周辺を歩きながら東町について談義と八尾川の愛の橋を中心に談義を行う予定です。

第3回以降は、愛の橋と道づくりを中心とした西郷のまちづくりへと談義を進める予定です。

### 玄関口のまちづくり談義 全体スケジュール

H30 第1回

**8/10 (金)**  
18:00～  
フェリーターミナル集合  
談義は中町集会所  
**ターミナル周辺のまち歩き**

第2回

**10/5 (金)**  
17:00～  
文化会館集合  
**西町と港町の八尾川沿いのまち歩き**

第3回

**12/8 (土)**  
**13:00～**  
**隠岐汽船フェリーターミナル1階集合**

第4回

**12/22 (土)**  
**13:00～**  
**文化会館集合**

H31 第5回

**1～2月頃**  
第3回開催までに日程を決定します

将来のまちづくりへ



※事務局で検討が必要な項目については第5回で報告し、他にも談義することの提案があれば追加で談義を行います。

<第1部> **12/8プログラム**  
**東町宇屋川沿いのまち歩き & まちづくり談義**  
<第2部> **はし談義 (道づくりから愛の橋)**

<第1部> **12/22プログラム**  
**みち談義 (ターミナル周辺や西町通り)**  
<第2部> **空き家談義 (チャレンジショップなど)**

# 第1回 談義の ようす

## 西郷港フェリーターミナル周辺の「まち歩き」 気づいたことから解決方法を考えました



### 談義のポイント

#### 1 ターミナル周辺の施設のつながり

「フェリーターミナルを出て向かう方法が分からない」「中町・港町へ動線を繋げる」「統一したデザインのサインや街路灯」「全体が分かる地図の掲示」など、既存施設やみどころを繋ぐための工夫についての意見が多くありました。

見どころは、暮らしの背景に森や神社、祭りがあり、その風情がとても良いと感じ、住んでいる人にとっては当たり前の景観がとても魅力的に映っていることが確認できました。

#### 2 電柱等のハード対策

「フェリーターミナル前の電柱や電線が気になる」というご意見が多く、特にフェリーターミナル正面に大きな電柱があるのは景観を残念にしているといった意見がありました。

#### 3 草取りなどの取り組み

「道路の草がきたない」という意見で、みんなで草取りをしたり、花を飾ってきれいにしたりと、まちや建物を明るくする取り組みをしたいといった意見が女性や中高生から多くありました。

#### 4 空き店舗

最も多かった意見として「空き家（土地）・空き店舗」に関するもので、①活かす②壊す③建てかえといった方法で現状をなんとかしていきたいという思いを共有しました。

#### 5 実践的な取り組みに繋げる

空き店舗などは、「高校生がチャレンジできる場として実験的に勉強の場にできないか」といったご意見があり、空き家・空き店舗対策の結果を地域に報告しながら活用していきたいといった方向を共有しました。



### 談義のポイント

#### 1 汽船に続く道に歩く空間を!! 歩いて楽しいまち

ターミナル周辺の道について、「統一したデザインの歩く空間がほしい」「西町へ続く動線を」「歩いて楽しいまちにしたい」といった意見が多くありました。

#### 2 西町の通りを歩きやすく!!

歩きやすさやデザインを工夫する他、暗いので街灯をつけてほしいといった意見がありました。

#### 3 隠岐らしい川から見たまち・かっぱの息づくまち

「八尾川沿いのまちなみ」「子どもも好きなかっぱの息づくまち」といった隠岐らしさを意識した意見がありました。

#### 4 愛の橋は地域の象徴 早く架け替えて!!

港町のためにも、西町のためにも、早く架け替えて欲しいといった意見が多くありました。

#### 5 空き家の活用方法

活用のアイデアは、①空き家バンク制度、②フリースペース（子どもの勉強）、③古民家の活用の3つが提案されました。



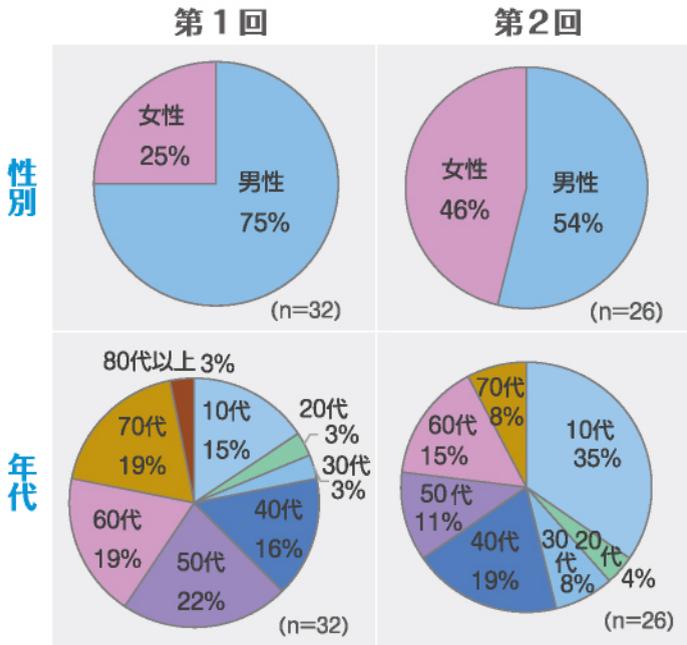
## 中町商店街、港町の八尾川沿い「まち歩き」 気づいたことから解決方法を考えました



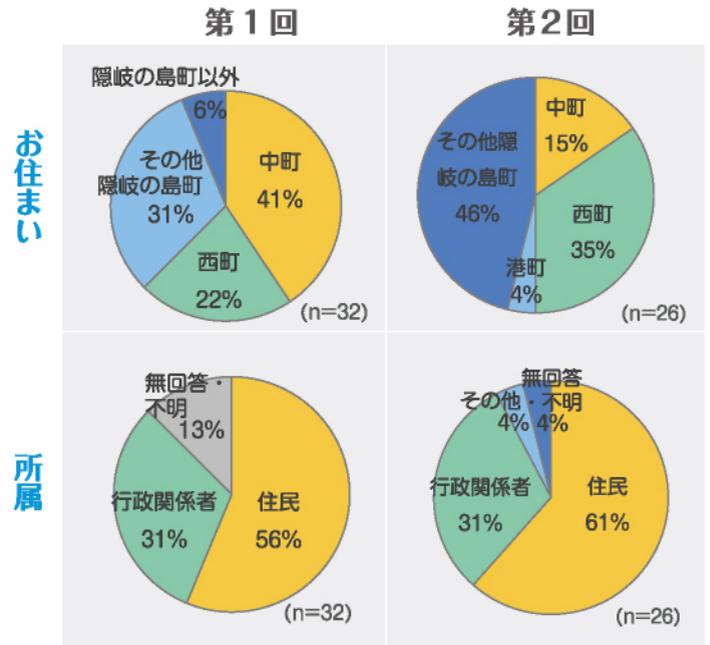
# 第2回 談義の ようす

# 参加者のご意見を談義の進め方に反映させながら進めています

～ 参加者アンケート ～

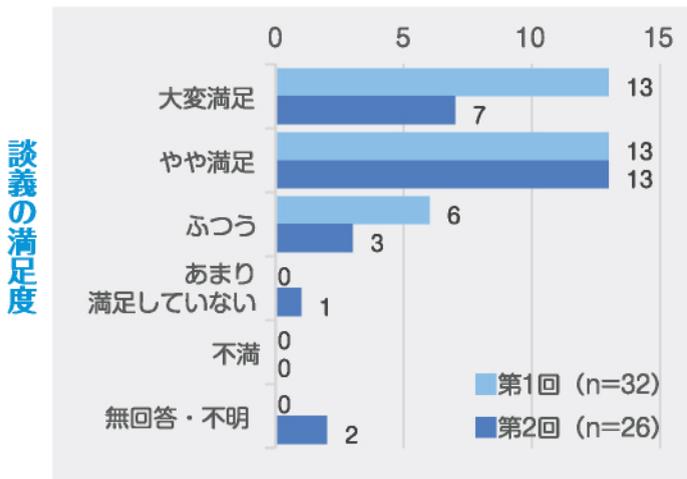


第1回談義で「もっと女性や若者の意見を聞きたい」「次代を担う人の学びにつなげたい」といったご意見から、隠岐高校・隠岐水産高校・西郷中学校の校長先生に趣旨をお話し参加をお願いしました。



第1回談義で「西町や八尾川のことも話したい」といったご意見から、まち歩きルートや談義の内容を工夫したことで、第1回は中町のみなさん、第2回は西町のみなさんが多く参加していただきました。

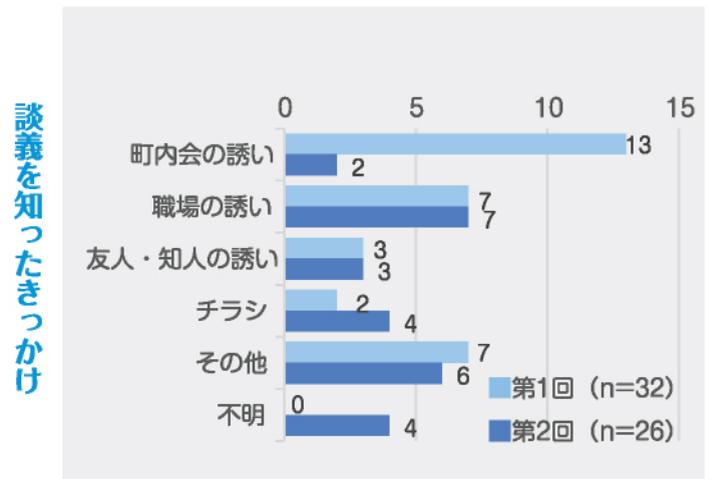
## 30代以下の若い世代の参加が増えました



全体的に満足度は高いものの、不足要因として「発言だけでなく議論したい」「時間が足りない」「若者だけでなくみんなの発言が必要」という点があげられたため、今回は土曜の午後を使った議論とします。

## しっかり議論できる時間帯に変更します

## まちづくり談義のテーマを工夫していきます



第1回は、中町町内会からの参加が多く、職場や友人・知人、その他（先生や行政）、チラシによる参加もありました。この談義はどなたでも参加できるオープンな議論の場ですので、みなさんで議論しましょう。

## 談義はどなたでも参加していただけます